単 元 名	Unit 1　　ようこそ，グリーン先生	配当時間	3～6時間
単元の目標	(1) 英語を使って自己紹介をしたり，あいさつをしたりしようとする。 (2) ｏbe動詞(am，are)の疑問文とその応答を用いて簡単な対話ができる。 ｏ簡単な自己紹介やあいさつをすることができる。 (3) 初めて会った由美，健とグリーン先生の対話の内容が理解できる。 (4) be動詞(am，are)の平叙文，疑問文，応答文のつくり方が理解できる。		

☆本単元では，コミュニケーションの第一歩であるあいさつと自己紹介ができるようにさせたい。文法的な指導及び文字指導は急がず，言葉を使う活動を中心に楽しく学習させたい。

①★**Part 1(1)** あいさつや自己紹介の仕方を知り，練習する。また，単語や文の書き方を知り，練習する。 評簡単なあいさつや自己紹介ができる。　（発表，観察） ② **Part 1(2)** 単語や文の書き方のきまりを知り，習熟する。 ③★**Part 2** 相手を確かめたり，初めて会った相手にあいさつする表現を知り，練習する。また，be動詞(am, are)の疑問文と肯定の答え方を知り，練習する。 相手を確かめる対話を練習しよう。 ④★**Part 3** be動詞(am, are)の疑問文に対する否定の答え方を知り，練習する。 評be動詞(am, are)の疑問文とその応答の仕方を理解し，運用できる。　（発表，観察） ⑤ **単元のまとめ(1)** be動詞の疑問文とその応答を用いたコミュニケーション活動に取り組む。疑問文やその応答の書き方のきまりを知り，練習する。 ⑥ **単元のまとめ(2)** 学習事項をまとめ，簡単なspeaking testを受ける。	①・ＪＴＥとのモデルダイアログ ・生徒一人一人とのあいさつ・自己紹介練習 ②・アルファベットの発音練習 ・アルファベットのディクテーション ③・Are you ～?を使ったコミュニケーション活動での，ＪＴＥとのモデル・ダイアログ及び活動への参加 ④・出身地区を尋ねるなどのコミュニケーション活動での，ＪＴＥとのモデル・ダイアログ及び活動への参加 ⑤・コミュニケーション活動での，ＪＴＥとのモデル・ダイアログ及び活動への参加 ⑥・あいさつ，自己紹介，Are you ～?等を用いたspeaking testの試験官及び評価

ｏ①では，単語や文の書き方を導入する。単語を数時間練習して慣れた後，文を導入する方がよい。ペンマンシップ等を用いて順に練習させてもよい。１年生に対しても中間テストを実施する場合は，聞き取り問題中心として，単語・文を書く問題を性急に導入せず，アルファベットの確認程度に抑える方がよい。

ｏローマ字の学習は文字と音との関係を理解する手がかりになる。指導する場合は，各小学校でどの程度学習してきたかを確かめておく必要がある。また，単語や文を書く練習がある程度進んだら，フォニックスを用いて，指導することもできる。

ｏ入門期においてもＡＬＴとのティーム・ティーチングをできるだけ多く取り入れたい。学習した英語をnative speakerに話して通じる喜びを経験させることは，その後の英語学習において大きな動機付けになると思われる。